AIGO Gallery Exhibition 33th

第32回絵画部門 銀賞県手をつなぐ育成会会長賞受賞作品「私の住みたい町」竜田奈津美（富岳の園）

第33回 愛護ギャラリー展

想像の花咲く 広がるアート

2024 12.5(木) » 12.9(月)

グランシップ 6階ギャラリー

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

開館時間 / 9:00～17:00　入場 / 無料

※5日(木)は15:00-17:00、9日(月)は 9:00-12:00

ふじのくに芸術祭 2024 障害者文化芸術部門 参加事業

主催 静岡県知的障害者福祉協会

〒420-0856　静岡県静岡市葵区駿府町 1-70　静岡県総合社会福祉会館シズウエル 3 階

TEL. 054-254-6341　URL:https://shizuchifuku.org/

共催　静岡県手をつなぐ育成会、NPO 法人静岡県作業所連合会・わ、静岡県知的障害児者生活サポート協会

後援　静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会、一般社団法人 静岡県社会就労センター協議会、NPO 法人オールしずおかベストコミュニティ

協賛　ダイドードリンコ株式会社

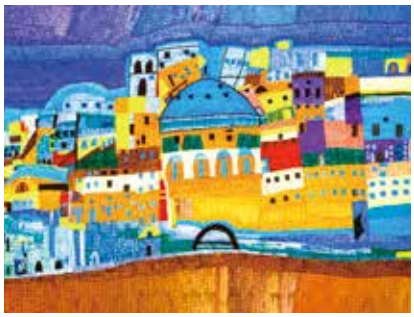
令和５年度 静岡県知事賞受賞作品

＜絵画部門＞

「欧風の建物」

佐藤 和紀さんの紹介

（だいとう作業所）



草笛の会だいとう作業所通所時から絵画に興味を持っていて、前向きに取り組んでいました。賞をとることで本人の喜びや、意欲の向上があり以前に増して積極的になり本人の張り合いになっています。
細かに色を塗ることも妥協せず集中して取り組んでいます。

＜陶芸部門＞

「ランプシェード」 村田 正美さんの紹介

（富岳の郷）

音楽・造形・絵画・スポーツなど持ち前の明るさでどんな活動にも積極的に取り組んでいます。
本作品が出来上がった時「今日は粘土で作ったよ」と笑顔で話していました。

＜工芸部門＞

「和を織るひと」

N,つたゑさんの紹介

（支援センターわかぎ）

「さをり織り」は、支援センターわかぎで成人期から高齢期の利用者さんの活動として、定着してきたものです。
若かりし頃から、何処となく落ち着けない日々の中で、興味を持ち見よう見まねでその技術を習得しました。つたゑさんの強みと支援プログラムが見事にマッチングした結果です。
更に、仕上がったものは几帳面な彼女の人柄をそのまま表しているようで、支援者も驚きと感動を覚えました。
愛護ギャラリーに出展し昨年度、最高峰の金賞を受賞することができました。
つたゑさんも現在、毎日頂いた賞状を持参して通っており、喜びや誇りを表現してくれています。

愛護ギャラリー展とは？

静岡県内在住の知的障害児者の日頃の文化・芸術活動の成果発表の場です。
優秀作品の表彰を行うことで、
障害者と支援者のさらなる技術向上を目指しています。
多くの県民の皆様にお越しいただき、
知的障害児者や施設に対する理解を深めていただく機会にもなれば幸いです。
今年で33回目を迎えます。ますます楽しく、
元気な、そして、美しい作品に出会えるでしょう。

第32回陶芸部門
銀賞県社協会長賞受賞作品
「鉢カバー」吉村松子（富岳の郷）